

コロナ禍における各国・地域の動向について

今月のトピックス

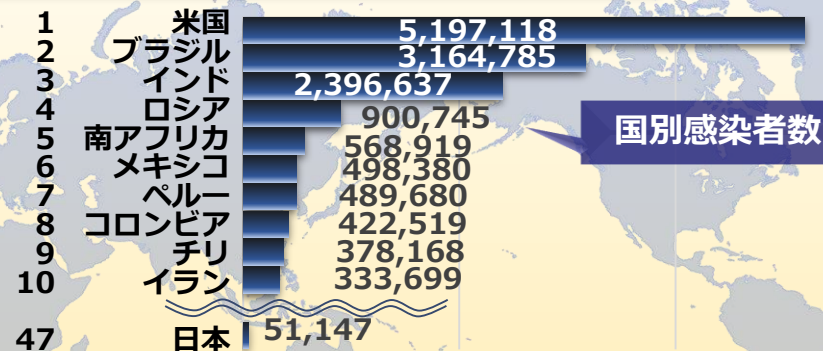
訪英した茂木外務大臣は、英国との新たな通商協定について、8月末までの大筋合意と2021年1月の発効を目指すと言明(8/7)。

世界の新型コロナ感染者数が2,000万人を突破(8/10)。

政府は、ビジネス往来再開に向けた出入国制限緩和の第2弾として、12カ国・地域（カンボジア、シンガポール、韓国、中国、香港、マカオ、ブルネイ、マレーシア、ミャンマー、モンゴル、ラオス、台湾）との交渉開始を決定(7/22)。

世界の新型コロナ感染者数 2,000万人超

8月12日現在



【EU】2020年4~6月期の実質GDP(速報値)は、前期比年率▲40.3%と過去最悪。

【EU】EU首脳は、7,500億ユーロ(約92兆円)の復興基金創設に合意(7/21)。内訳は補助金3,900億ユーロ、融資3,600億ユーロ。

【EU】再生可能エネルギーによる「クリーン水素」を推進するEU水素戦略を採択(7/8)。2050年までに最大4,700億ユーロの投資を見込む。

【中国】世界銀行は中国の経済見通しを改定(7/29)。2020年を1.6%(6月予想比+0.6%)、2021年を7.9%(同+1.0%)に。

【中国】6月から続く南西部・東部の豪雨水害で、既に約2.2兆円規模の経済損失発生。

【ニュージーランド】政府は、102日ぶりに同国内で新型コロナウイルスの市中感染を確認したと発表(8/11)。

北米・中南米

【米国】2020年4~6月期の実質GDPは前期比年率▲32.9%と過去最悪。

【チリ】政府は南米とアジア・オセアニアを結ぶ初の光海底ケーブルに日本の提案ルートを採用。

【アルゼンチン】債務再編交渉で政府と主要債権者は元本や利払いの減免で合意(8/4)。

日本

入国拒否の指定前日までに再入国の許可を取って出国した在留外国人の再入国を8月5日から開始。約9万人が対象。

中央銀行デジタル通貨(CBDC)の検討が本格化。

タイ・ベトナムと双方向の往来を再開する「レジデンストラック」の受付を7月29日から開始。入国・帰国後14日間の自宅等待機は維持。

今後の主要日程

8/17~20	米国 民主党大会
8/21~24	米国 共和党大会
9/15~30	国連総会